| 科目区分 | 専門分野 | 授業科目 | 地域で暮らす人々を支えるしくみ |
|---|---|---|---|
| 講師名 | | 実務経験の有無 | 有 |
| 単位数（時間） | 1 単位（15 時間） | 開講年次 | 2 年次　1 学期 |
| 講義概要<br>メッセージ | 本科目は「地域と暮らし」の積みあげ科目である。健康な生活を送るためにどのような生活を支える仕組みがあるのか、調べ学習や施設見学、ディスカッションを通して理解を深めましょう。 | | |

目的：地域で「生きる」こと、「暮らす」ことを支える仕組みを理解する。
目標：1. 地域で暮らす人々を支えている仕組みを理解する。
2. 地域生活を支える社会支援について理解する。
3. 人々が地域で暮らすことについて、支えている仕組み・資源を交えて概説できる。

| 回 | 授　業　内　容 |
|---|---|
| 1 | 地域で「生きる」こと、「暮らす」ために必要な仕組みについて：授業の進め方の説明 |
| 2 | 地域生活を支えている仕組み・社会支援について：グループワーク・調べ学習 |
| 3 | 地域で「生きる」こと、「暮らす」ことを支えている実態について：施設見学 |
| 4 | 人々が地域で暮らすことについて、支えている仕組み・資源を交えてまとめる：グループワーク |
| 5 | 人々が地域で暮らすことについて、支えている仕組み・資源を交えてまとめる：グループワーク |
| 6 | 地域で「生きる」こと、「暮らす」ことを支える実態について：発表・ディスカッション |
| 7 | 地域で「生きる」こと、「暮らす」ことを支える実態について：発表・ディスカッション |
| 8 | 筆記試験 |
| 講義方法 | DVD 視聴（見学が難しい場合）、講義、グループワーク |
| 評価方法 | 筆記試験：30%、受講の状況：30%、グループワークの参加度：40% |
| テキスト | 「地域と暮らし」で使用したテキスト、健康支援と社会保障制度[2]　公衆衛生,医学書院 |
| 備考 | 既習関連科目：　社会学、地域と暮らし |